



休日は
のんびりと

10月

まちを歩こう!



このコーナーでは、筑波銀行エリアの季節のイベントやおすすめスポットなどを紹介します。

里美かかし祭 (常陸太田市)

話題になった人やものを題材にしたユニークな「かかし」を展示する恒例の「里美かかし祭」。常陸太田市の里美地区で、市内や県内外の人たちが作った手作りのかかしが展示されます。豊かな自然を誇る里美地区らしさを感じられる、どこか温かくて懐かしいイベントです。

期間：2023年10月下旬～11月下旬
会場：里見ふれあい館イベント広場

第8回水戸黄門漫遊マラソン (水戸市)

水戸市内一円をコースとした日本陸連公認のフルマラソン。日本三大名園のひとつである偕楽園や紅葉の千波湖などの風光明媚なコースを1万人のランナーが駆け巡ります。ゲストランナーは谷口浩美さん、増田明美さん、平塚潤さんです。スタート地点は水戸駅北口の南町2丁目交差点です。走る人も観る人も、一緒に水戸のまちを盛り上げましょう。

日時：2023年10月29日(日) 9:00～(雨天決行)
会場：茨城県三の丸庁舎広場ほか

さわやかフェア 2023 (阿見町)

「さわやかフェア2023」は、見る・学ぶ・食べるをテーマとした阿見町の健康・福祉・環境・産業・消防などの事業PRイベントです。交通安全車両の展示や地元の農産物、そば、手芸品等の販売も行われます。阿見町商工会「商工会まつり」、県立医療大学「創療祭」と同時開催します。楽しい催しが盛りだくさんですので、ぜひお越しください。

日時：2023年10月22日(日)
会場：阿見町総合保健福祉会館さわやかセンター周辺

第45回水郷潮来花火大会 (潮来市)

水郷潮来花火大会がコロナ禍からの復興に向けた、元気と活力をもたらす契機として4年ぶりに開催されます。水中スターメインなどの花火が潮来の晩秋の夜空を彩ります。会場の水郷北斎公園からは、水上から打ち上がる花火、水面に映える花火を間近でご覧いただけます。

日時：10月28日(土) 18:30～(悪天候時は翌日)
会場：北利根川特設会場(水郷北斎公園)

ちくせい花火大会 2023 (筑西市)

新型コロナが大流行する中、2021年10月に「ちくせいサプライズ花火」として無観客・分散方式で開催、地域の人々に勇気を与えた新しい花火大会。茨城を代表する花火師の競演がみられるうえに、打揚数はなんと20,001発。3年目ながらも県内最高の打揚数を誇る花火大会です。

日時：2023年10月21日(土) 18:00～(荒天時は翌日)
会場：道の駅グランテラス筑西周辺

暮らしの道具ほうきをつくろうプロジェクト(つくば市)

みなさまは「ほうき」がつくばの伝統工芸であることをご存じですか。農閑工芸として以前は盛んに行われていたほうき作りでしたが、時代とともに失われつつあります。そんなほうきに焦点を当て、自分たちが一からほうきを作り、そのほうきを実際に使うことにより、ものづくりのおもしろさや地域文化について考えるきっかけになっていただけたらと思います。

日時：2023年①9月30日・10月1日 ②10月7日・8日
場所：茨城県つくば美術館ペディストリアン沿い広場

第56回常総きぬ川花火大会 (常総市)

常総市で開催され、鬼怒川河畔に10万人以上が訪れる花火大会です。有名花火店の作品が多く見られることで知られています。メッセージ花火や新造型物花火をはじめ、内閣総理大臣賞受賞のミュージックスターメインやファイヤーアートコンテスト、スーパースターメインの競演など内容盛りだくさんです。見どころは、200mのナイアガラ富士が現れるオープニング花火、新造型物花火のスターメイン、日本煙火芸術協会の厳選芸術玉、内閣総理大臣賞受賞者のミュージックスターメインなど、名花火師の競演は壮観です。

日時：2023年10月28日(土) 17:30～(荒天時は翌日)
会場：常総市鬼怒川河畔、橋本運動公園

松戸まつりイン 2023 (松戸市)

松戸市制施行80周年。新たな観光資源の創造、まちの魅力創生をめざし、「未来にはばたけ!やさシティ、まつど」をキャッチフレーズに開催されます。「音楽パレード」「YOSAKOI松戸」「全国ふるさと物産展」「クラシックカーフェスティバル」など盛りだくさんのイベントです。

日時：2023年10月7日(土)、8日(日)
会場：松戸駅東西周辺